

静岡市を元気にする企業が集結!! インキキベーションフェスタ開催

静岡市の3つの創業支援施設(SOH Oしずおか、静岡市清水産業・情報プラザ、静岡市クリエーター支援センター)に入居するSOHOベンチャー企業がそれぞれの事業活動を発表し、新たな連携や取引、コラボレーションを生み出すためのイベント「しずおかインキキベーションフェスタ2008」が、7月11日にB1nest静岡市産学交流センターで開催された。

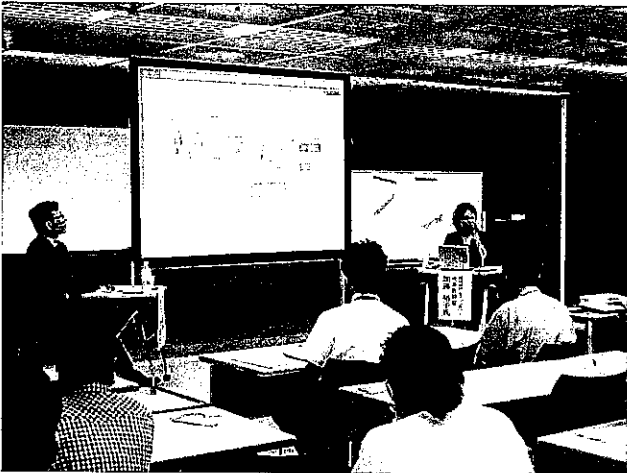
当日は3本のセミナーとプレゼンセッション、施設入居者による展示などが行われた。セミナーでは「企業がいかにSOHOベンチャー企業を「経営資源」として活用できるか」というテーマで2回の

トークセッションを行い、初回は東海電子(株)の杉本一成代表と(株)チェンジマスターズの法貴礼子代表が、2回目は(株)しずおかオンラインの海野尚史代表と(株)エイプラスワイの加藤裕子代表がセッションを行った。SOHOベンチャー企業ならではの機動力を発揮することや、はつきりした強みを持ち依頼や相談がしやすい点などが、企業とのコラボレーションを起こしていくためのカギとして指摘されていた。

また、第6回SOHOしずおかビジネスプランコンテストで最優秀賞を受賞したPioneer Pioneerの間健太郎代表が講演を行い、プランをいかに実現させていくか、その道のりについて語った。

プレゼンセッションでは施設に入居している企業16社がステージに立ち、自社の事業内容を短時間の中で積極的にアピールした。中には台湾や韓国などアジア各国出身の起業家も見られ、グローバルズムの一端が感じられた。

そのほかの会場では3施設に入居する40社がそれぞれの事業内容をパネル展示で紹介した。展示会場では名刺交換からお互いの事業内容の説明を通じて今後のコラボレーションの可能性を探るなど、参加者の熱気や真剣さが感じられる場となっていた。



セミナーでは企業とベンチャーが協業するメリットを考察した



毎年定番となっているオールデイズライブ



毎年好評の露店や物販ブース

「笑う夏には福きたる!!」 第22回の夏祭り開催

静岡流通センター

協同組合静岡流通センターは、8月23日に第22回静岡流通センター夏祭りを開催する。

夏の恒例行事として近隣住民の人氣を集める流通センター夏祭り、昨年は家族連れを中心に約1万5000人が来場した。今年も流通センターBプロックを会場に、午後1時30分～午後4時40分の第1部、午後5時～午後8時30分の第2部と、2部構成で開催する。

ステージでは爆竹戦隊スンプレンジャーと静岡県警察本部生活安全課による防犯対策のレクチャー、子どもたちにも人気の「仮面ライダー電王と遊ぼう!」、定番ゲストとなっているジエニウィスハニ、ハジメのオールデイズライブ、静岡市立商業高等学校和太鼓部の演奏などに加えて、空気早入れ競争や増井一之氏を迎えてのじゃんけん大会といったア

トラクションまで、さまざまな催しを予定している。

また第2部では、これに加えて流通センター従業員によるお楽しみ抽選会、176年の歴史を有する郷島煙火保存会による郷島手筒花火、クライマックスとなる大花火大会などを企画している。

さらに会場では、流通センターに拠点を構える企業が物販ブースを設置し、ファッションや食料品などのディスプレイを行う。こちらも開場前から行列ができるほどの人氣を集める催しのひとつだ。

「笑う夏には福きたる!!」が今年の夏祭りのキャッチコピー。近隣住民とのふれあいの場として、笑顔あふれる夏の1日を演出する。